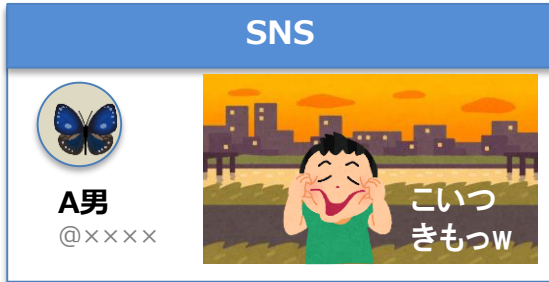


あなたもしているかも！？「ネットいじめ」

「ネットいじめ」は年々増加し、深刻な問題となっています。「ネットいじめ」の被害を減らすためには、「ネットいじめ」とはどのようなものなのか、どのような点に注意すれば被害を減らせるかを知っておく必要があります。

「ネットいじめ」の例

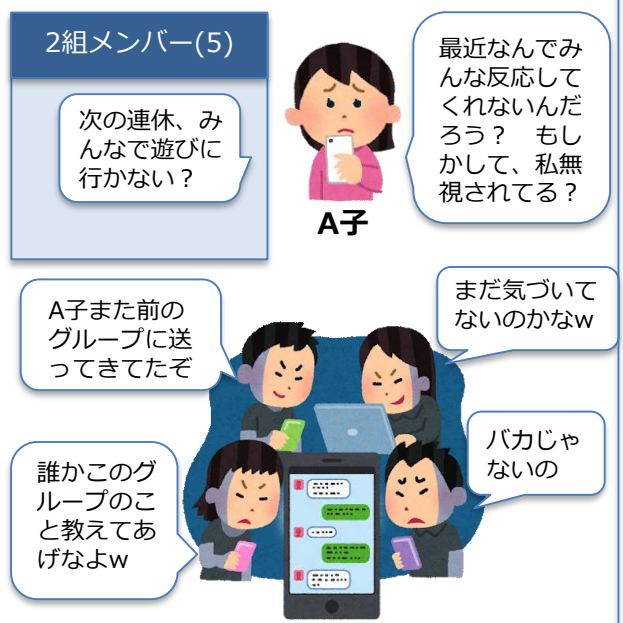
- ・ 友だちの写真に悪口を書き込んだものをSNSなどに勝手に投稿する



- ・ 質問箱にその人が傷つくようなメッセージを送る



- ・ チャットグループから特定の友だちだけを外して、別のグループを作る



他にも、無料通話アプリのステータスメッセージに悪口を書く、友だちの嫌がる写真や動画を無断で投稿するといったものがあります。インターネット上では、相手の反応が見えません。そのため、冗談のつもりでからかうようなメッセージを送っていたところ、相手はそれをいじめだと感じていたというケースもあります。また、文字のやりとりでは誤解がうまれやすい。「このケーキおいしくない？」「このケーキおいしくない」など「？」をつけ忘れると内容が変わってしまう。このようなメッセージを送ったことがきっかけで、「ネットいじめ」に発展することもあります。



「ネットいじめ」をゼロにするための注意点

- ・ メッセージを送る前に必ず読み返し、相手に誤解される可能性がないか確認する
- ・ 相手がどう感じるかを考えて、投稿する
- ・ インターネット上のやりとりでトラブルになりそうなときは、電話や直接会って話をするなど、コミュニケーションの手段を使い分ける

自分や友だちが「ネットいじめ」の被害にあったときや、いじめが疑われる書き込みを見つけたときはすぐに周りの大人たちに相談しましょう。